

# 前週例会 (5月21日) レポート

## 会長報告

- 皆様こんにちは、5月25日(土)は、高松東RC45周年『感謝の宴を』という形で開催したいと思います。長瀬委員長はじめとする準備委員会の企画もほぼ出来上がっておりますので、是非とも楽しみにご出席の程、宜しくお願い致します。
- この日曜日、早明浦ダムの植林事業に当クラブより4人で参加させていただき、有意義な時間を過ごし、水の大切さ・自然の雄大さを感じた次第でございます。

## 幹事報告

- 国際ロータリー日本事務局 事務所移転のご案内(2013年5月27日より)  
新住所 〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F  
TEL クラブ・地区支援室 03-5439-5800(旧奉仕室)  
財団室 03-5439-5805  
経理室 03-5439-5803  
資料室 03-5439-5802  
FAX 共通番号 03-5439-0405  
業務時間 午前9時30分より午後5時30分まで

- 例会臨時変更のお知らせ

月日	曜	クラブ名	例会場	→	月日	曜	場所	時間
5/28	火	観音寺東RC	観音寺グランドホテル	→	5/28	火	時間変更	18:30
5/31	金	さぬきRC	トレスタ白山	→	5/30	木	日時変更	18:30

## 客話

- 「リーダーに必要なこと」 高松国税局長 森 秀文様

まず、高松国税局長にふさわしいごあいさつをさせていただきます。ここにご出席の皆様におかれましては適正な申告と、期限内の納付にご協力いただいておりますことをこの場を借りて厚く御礼申し上げます。私は、歴代の局長と違いかかなり民間の発想をしており、実践しながらお話をさせていただきます。

- (1) 『不易流行』の考え方を持つ

「不易を知らざれば基立ち難く、流行を知らざれば風新たならず」

- ① 原理原則を大事にしつつ、時流に適應するために変えるべきところは変える。
- ② 先代や創業者の思いは継承し続けることが大事である。一方、時代のニーズに応じた経営戦略を取り入れることも必要。
- ③ 「相手の問題解決」を優先する。「自分の問題解決」では成功しない。商売とは、相手の方の現状その方の希望、その差を問題と捉えてその問題解決をするのが商売と考えては如何でしょう。

- (2) 『人材(財)育成』に努める。

- ① 組織は人なり。社員を「財産(人材)」と考える。例えば、リストラはされる側も残る側も地獄です。明日は我が身と思えば仕事に身が入らない。組織は人なり、人材は材料と考えるから経費削減の発想、人財と考えれば資産です。資産的価値をどうやって高めるかが大切です。
- ② 「指示待ち型」から「自主的参加型」への意識改革を図る。
- ③ 意識してほめる(3S「さすが」「すごい」「すばらしい」を使う。)

- (3) 『笑顔』を忘れない。

- ① どんな時でも「笑顔」を忘れない。
- ② 仕事場に入る時、「笑顔モード」にスイッチを入れる。「あいさつ」は、「**あ**かるく、**い**つも、**え**きに、**お**づけて」行うもの、挨拶には上下関係はありません。社長自ら部下に対して「おはよう」ではなく「おはようございます」
- ③ 天国言葉(「ありがとうございます」「お陰様で」等)を意識して使う。



## 誰に話してもすべらない雑学 ▶▶▶ 前人未到の地への「登頂」「到達」どうやって証明する？

標高8848メートルを誇る、世界最高峰の山、エベレストに人類が初登頂をはたしたのは、1953年のことだ。では「最高峰」や「極地点」など、前人未到の場所を制覇したという記録は、誰がどのように証明し、認定しているのだろうか？じつは、こうした記録を認定する団体はない。つまり、記録は公式に認定されるものではなく、登頂や到達が成功したかどうかは、本人たちの自己申請を信用するしかないのだ。といっても、最近はいよいよ山頂で写真を撮ることが多いので、それで事実かどうかはわかるようになっていく。